

盆栽や山野草が育つ庭

友愛団地公園近くでステキなお庭を発見。無数の盆栽や山野草が育つ庭の水やりをしていた今富正己さんに出会いました。

長年、植物を慈しんでいる正己さんは「店頭で見つけた植物がね、『私を家に連れて帰って』と言うんですよ」とまことしやかに答えます。そうしてコレクションは増え続け、2台用の駐車スペースの1台分が植木鉢でいっぱい。そんな夫の趣味に「半ば呆れ気味」と笑う妻の初美さんですが「春になると庭にメジロがやって来るんです。植物の命の神秘や季節の移ろいを感じながら暮らすのはいいものです」と理解を示します。



穏やかな暮らしを楽しんでいる今富さん夫婦



今富さんの庭で鮮やかな花を咲かせるキツネノリ



あでやかに咲いたニワフジ

さて、正己さんのもう一つの趣味が絵手紙。絵手紙の創設者の故・小池邦夫さんのファンになり15年になるそうです。絵のモチーフは庭の植物や花、野菜、果物が多く、日々の暮らしで感じた思いを文字につづります。数年前には絵手紙仲間と365日の手紙のやりとりをしたそうです。正己さんは「毎日筆を持つ、という目的をやり遂げた達成感は何ともいえませんでした」と満足げに振り返ります。

一方の初美さんの趣味は琴の演奏で「お琴を弾いていると気持ちたちが落ち着きます」と話します。みやびな



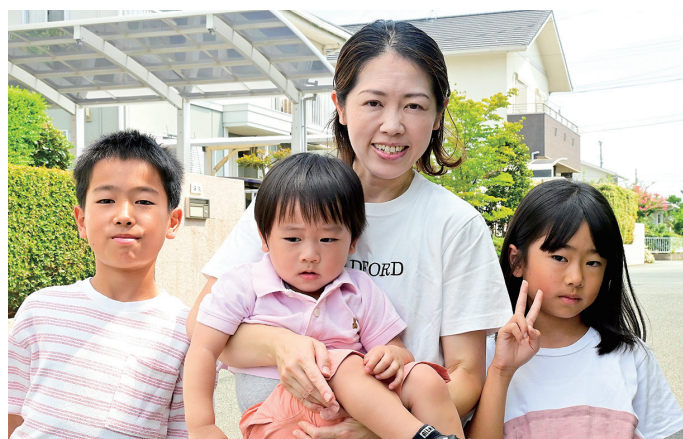
今富さんが描きつつっている絵手紙の数々

趣味の野菜作りが高じて

音色と盆栽。今富さん夫婦の、穏やかで心豊かな暮らしに触れました。

野菜作りが趣味という田嶋恭博さんを訪ねました。「実がなるものが好きだね。家の回りにはカキ、バンペイユ、カボス、イチジク、ブルーベリーが育ってます」と話す田嶋さんは、畑でも数種類の野菜を栽培し、スーパーに出荷しているそうです。

「趣味で始めて15年ほど。それまで野菜なんて作ったことがなかった



小道で出会った椿田さん家族。左から長男の祐史君、次男の禮央君、母親の聖子さん、長女の聖来さん

